

sangetsu

Joy of Design

# 日装連新聞

1月号 2018/平成30年 No.488

発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会  
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0003  
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F  
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667  
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

## 年頭の御挨拶

日本室内装飾事業協同組合連合会

理事長

### 西浦 光



2018年(平成30年)の新年を迎え、夢と希望を願い、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は連合会の総力、つまり全国組合員5400社の力の結集があったことで日装連創立50周年記念式典の慶事を盛大に開催することができました。

のも、組合員の御支援があったはじめて成し得ることができたと思っております。

もちろん、自民党石破衆議院議員、公明党山口代表はじめ多くの国會議員の皆様、そして国交省毛利事

た日本建設業連合会山内会長はじめ多くの関係団体の厚きご支援によりまして、成功裏に記念式典が挙行できましたことを、日装連を代表いたしまして衷心より厚くお礼申し上げます。

また昨年は、日本室内装飾事業協同組合連合会が、国土交通省・厚生労働省両省より大臣表彰を授与されました。日々の労苦が報われた思いがいたし、感謝の気持ちでいっぱいあります。

さて、昨年は新年早々に箱根駅伝

## 『勇氣・行動・責任・感動・感謝』を実践し 新しい時代を切り拓く

務次官を筆頭に国土交通省、経済産業省、厚生労働省の幹部の皆様、ま

で青山学院大学の3連覇ではじまり、初場所では稀勢の里が日本人として19年ぶりに横綱に昇進となり大いに盛り上がりましたが……。

ありませう。自分たちの置かれた立場を自らの力で変える必要があります。

には米國トランプ大統領が誕生し、安倍総理との2トップにより世界をリードするという雰囲気(ムネ)が先行した感があります。

です。人口減少と急速な高齢化が地方経済を襲ってまいります。

入職しやすい環境をつくるために、技能労働者の処遇改善が重要で、標準見積書を提出し、法定福利費や必要経費を必ず元請けからいただくこと、適正な利益確保がなければ職

州を豪雨が襲いました。世界の気候変動が気掛かりです。

他人依存会社から、自力で、またはグループ集団(ホールディングス)で会社を経営していく、それこそが次世代(青年部)に課せられた使命であると考えます。

下請けとして言うべきことははっきりと員申して、技能労働者の処遇改善の課題に挑戦していきましょう。

本は自民党の圧勝で与党が安定多数を維持できましたことを歓迎したいと存じます。

合員の皆様は国家検定に果敢に挑戦していただき、取得することが自企業の強みとなります。

『施工協力会社がいなくては建物』はできないことを自覚して、『勇氣・行動・責任・感動・感謝』を実践することを願います。

に思う次第であります。大手企業の不祥事も相次ぎ、日本企業の信頼が損なわれて、信用信頼の回復が危惧される状況にあります。

また、隣国北朝鮮は、原子爆弾の開発や多種多様なミサイル発射を繰り返してお

事(改修工事)の増加が予測されるなかで、今後ますますリフォーム工

り、一触即発の状況下であり、予断

なことで、今後ますますリフォーム工

す。



# filo

至福の時 憧れのスタイル

株式会社川島織物セルコン  
http://www.kawashimaselkon.co.jp

広告のお問い合わせは販売促進グループまで  
03-5144-3892 9:00AM~5:00PM (土、日、祝日、特別休日を除く)

PART OF LIXIL

インテリア業界初の「エコ・ファースト企業」に認定されました。

ショールーム showroom

東京ショールーム  
〒135-0061  
東京都江東区豊洲5-6-15  
NBF豊洲ガーデンフロント6F  
TEL:03-5144-3980

大阪ショールーム  
〒530-0011  
大阪府大阪市北区大深町4-20  
グランフロント大阪タワーA12F  
TEL:06-6733-1310

札幌ショールーム TEL.011-330-1777  
さいたまショールーム TEL.048-658-2312  
名古屋ショールーム TEL.052-300-8473  
京都ショールーム TEL.075-330-0087  
福岡ショールーム TEL.092-452-8118



# 人材開発行政のさらなる推進に取り組む

厚生労働省  
人材開発統括官付参事官(能力評価担当)

## 瀧原章夫氏



新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。平成三十年の年頭に当たり、改めて皆様方への感謝と、人材開発行政へのご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。

内装仕上げ施工職種に「技能検定試験」につきましても、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

「技能検定試験」につきましては、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。これまでに5万人を超える技能士の方々が誕生し、各地で活躍されております。こうしたご尽力の賜り、改めまして、関係者の皆様から格別のご支援を賜っております。

厚生労働省では、業界の未来を担う若い人材の確保・育成の促進を図るため、技能検定試験において、関係者の方々のご協力の下、平成三十年度からは、新たに内装仕上げ施工職種の「化粧フィニッシュ作業」を実施することとしております。これを通じて女性も含め若い人材の育成も進み、

業界のさらなる発展につながることを期待しております。今後、昨年より35歳未満の方々を対象として実施している、ものづくり分野のマイスターの2級、または3級の実技試験の受験料の減免とあわせて、技能検定のより一層の充実、活用促進を推進してまいります。

また、厚生労働省では、ものづくり分野1-2職種の対象に、「ものづくりマイスター」制度を創設した上で、認定されたものづくりマイスターを中小企業、工業高校等に派遣し、若者等に対する

実技指導を行ってまいります。内装仕上げ施工職種においては、約200人のものづくりマイスターに、全国で活躍いただいております。

本年も技能の現場を支える関係者の皆様方の声を聴きながら、人材開発行政のさらなる推進に取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆様方のご健康と貴業界の益々のご発展を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

# 建設業の未来に向けた取組について

一般社団法人 建設産業専門団体連合会  
会長 才賀清一郎氏



平成30年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は、一般社団法人建設産業専門団体連合会の活動に対し、ご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

東日本大震災の復興工事が東京オリンピック・パラリンピックの開催、熊本地震災害等、度重なる各地域における自然災害への対策、更新時期を迎える老朽化した社会基盤整備といった国家的課題が策定され、「働き方改革」による週休2日制の取組等、政府、業界一体となった取組が行われております。当連合会は、建設産業の未来に向けた取組としまして、今、何をすべきかを引き続き問いかけ、体験学習できる現場の拡大に向けた取組を行うことにより、将来を担う若者に興味を持ってもらうこと等により、

技能労働者が減少し続け、円滑な事業執行が危惧され、建設産業という枠を超えた大きな課題が日本に突き付けられています。この課題に対応すべく、今後10年後を見据えた建設産業政策2017-10が策定され、「働き方改革」による週休2日制の取組等、政府、業界一体となった取組が行われております。当連合会は、建設産業の未来に向けた取組としまして、今、何をすべきかを引き続き問いかけ、体験学習できる現場の拡大に向けた取組を行うことにより、将来を担う若者に興味を持ってもらうこと等により、

建設業の担い手確保・育成は、喫緊の課題です。当連合会は、前工程・後工程施工など様々な職種が集まり、日給・月給ではなく、月給制にしなければ難しい問題でもありますが、現場に寄り添った施策がどのように官民挙げての取組として動き出しているか、安値受注を繰り返して、指値をしていく企業とは契約を行わない等、平成25年総会決議したことを再認識し、技能労働者の処遇改善、若手技能労働者の確保・育成と、技能・技術が伝承で

専門工事業の長年の懸案であった雇用環境改善、適正な競争環境、健全な建設産業に向けた取組が、国、業界を挙げての取組として動き出しました。併せて、建設業が生活に密着した身近な産業であることを理解していただくためにも、引き続き、未就学児・小中学生体験学習の受け入れ、出前講座、工業高校等との連携のもと、建設産業の役割や、専門工事業を評価する仕組みづくり、広報活動などを行い、建設産業の発展に向け、日装連の皆様と一致団結して取り組んでまいりたいと思っております。

# インテリア解体新書

インテリア文化研究所 本田榮二



現代は「不確実性の時代」と言われるように何事も予測が難しい。気候に関して世界各地で異常気象が頻発し、常識では考えられない酷暑と極寒が発生するようになった。このような状況下、住宅の省エネ対策が注目されている。私たちは「窓の省エネ対策」は夏季の独占物と思いがちだが冬も重要な要素である。なぜなら夏場同様冬場の寒気も窓からの侵入比率が最も大きいからだ。窓から

の熱の侵入を阻止する最も効果的な方法は、2枚のガラス間にアルゴンガスや真空空気を充填させた複層ガラス窓を採用することだ。しかし残念ながら我が国は欧米と比べて大きく立ち遅れている。最近でこそ新築住宅やマンションで徐々に採用されているが、普及度は亀のような歩みで、欧米水準に追い付くには100年以上かかってしまう。これでは「百年河清を待つ」と同じ状況で即効的な対策にはならない。では即効性のある具体策は何だろうか。幾つかの方策が考えられるが、今回は身近な例としてカーテンの省エネ8

に富む生地は空気層を含有する。空気は断熱性に富む物質だけに断熱効果が顕著なものである。3点目は、3つ山ヒダより2つ山ヒダ、2つ山ヒダより3つ山ヒダがドレープ性に優れている。ドレープ性を物理的に解説すると、窓とカーテンの間の空気層が大きいことを

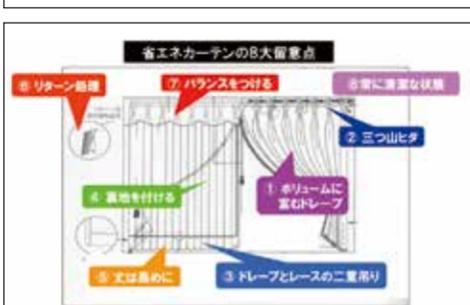
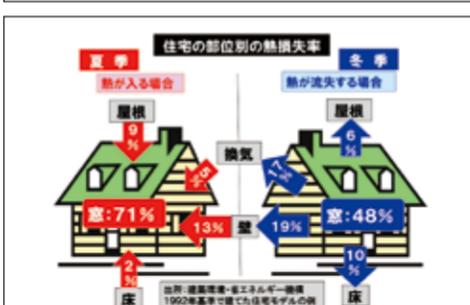
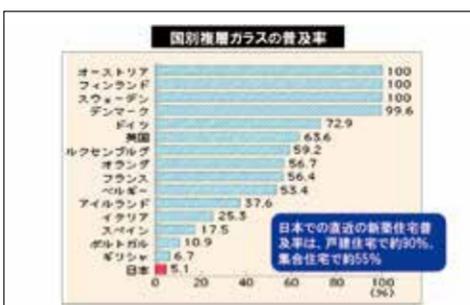
意味する。空気は断熱性に富む物質だけに断熱効果が顕著なものである。3点目は、3つ山ヒダより2つ山ヒダ、2つ山ヒダより3つ山ヒダがドレープ性に優れている。ドレープ性を物理的に解説すると、窓とカーテンの間の空気層が大きいことを

意味する。空気は断熱性に富む物質だけに断熱効果が顕著なものである。3点目は、3つ山ヒダより2つ山ヒダ、2つ山ヒダより3つ山ヒダがドレープ性に優れている。ドレープ性を物理的に解説すると、窓とカーテンの間の空気層が大きいことを

遠山金四郎の袴のように丈が長いのは見苦しいという発想からだ。「美しさ」に関する価値観の違いだけに無理強いはいないが、効果がある事は覚えておくべきである。最後に8点目は、常にカーテンを清潔に保つことによりカーテン地が詰まりしないよう配慮したい。汚れるとカーテン生地が目詰まりを起し、透しにくい断熱性が劣る原因になる。年一回のクリーニングは欠かせず

に実施したい。省エネカーテンの8大留意点の各項目は、人間が五感で感じられるような大きな数値ではなく小さな値である。しかし何事も「塵も積もれば山となる」の教訓のように、カーテンの省エネも多角的かつ継続的に取り組んで初めて可能になることを肝に銘じたい。

# カーテンの省エネ対策



# 日装連技能検定委員候補者養成講習会

## 埼玉会場、仙台会場で開催

平成30年前期にスタートする技能検定「内装仕上げ施工・化粧フィルム工事作業」に向けて、技能検定委員を養成する「日装連技能検定委員候補者養成講習会」が、埼玉会場（12月15日）、および仙台会場（12月20日）にて実施された。

埼玉会場には、茨城、三多摩、神奈川、山梨の各組合、および関東エリアの表員内装組合の関係者計53名が参加、仙台会場は北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、三多摩の各組合、および東北エリアの表員内装組合関係者計36名が参加した。技術指導を行ったのは日装連技能普及委員会を務める渡邊望氏（群馬組合）。基礎となる技術から高度な技術までを参加者に披露した。



常任理事会

「住宅リフォーム事業者団体登録」 一般社団法人化への取り組みを承認

日装連は、12月18日13時より、日装連会議室において、常任理事会を開催した。西浦理事長の挨拶の後に報告事項から審議に入った。

報告事項は、現在のラベル支給枚数等についてであった。ラベル類の12月18日現在での支給枚数の報告が行われ、防災ラベルは12月に入っても好調な数字が続く上期の不調を補っていること、壁装ラベルは前年比100%以上が続いており、全体的にみれば3ラベル合計で前年比100%以上となっていること、前年比98%と設定した今年度の計画を下回っていることが報告された。

続いて、4年前に国土交通省土地・建設産業局長であった、その後国交審議官になられ、現在内閣府の政策参与である佐々木基氏から西浦理事長宛ての、日装連五十周年記念式典での御礼の手紙が披露された。

続いて審議事項は化粧フィルム工事作業の今後の展開について、五十周年記念行事の収支決算の最新内容について、住宅リフォーム事業者団体登録の進捗状況について、来年度の常任理事会、委員会の日程について等、まず化粧フィルム工事

作業の今後の展開については、事務局から資料に基づき説明が行われた。11月15日、および22日に全国組合理事長宛てに送られた、化粧フィルム工事作業の平成30年前期での検定試験への取り組み依頼、12月7日に行われた全国ブロック会長への同資格の説明会、12月8日に行われた化粧フィルムメーカー5社への説明会、日装連新聞に試験問題が公表されたこと、全国6カ所で行われる技能検定委員候補者養成講習会のお知らせ等の報告が行われ、平成30年前期に行われる予定の検定講習会に関する連絡が49組合にあまねく届くように行われたことが報告された。

続いて事務局より提出された。

最後に事務局より、床仕上げ施工科テキストのラフスチック床材編の改訂についての提案が行われ、委員会のメンバー、および来年1月22日の第1回委員会の開催、そのあと3、4回の委員会を経て、来年秋までに厚労省の認定を得たいとの計画が承認された。

次回の常任理事会は、来年2月1日開催を確認して閉会した。

【出席者】 西浦光理事長(香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、金本幾夫(事務局長、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

【出席者】 西浦光理事長(香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、金本幾夫(事務局長、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

2018 謹賀新年

平成30年

公益財団法人 日本防災協会

理事長 丸山浩司

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町四一五  
F 電話 (03) 33246111  
A X 電話 (03) 33271166

日本クリーナーズ防災協会

理事長 武井秀夫

〒183-0056 東京都府中市寿町三一  
F 電話 (042) 3641722  
A X 電話 (042) 3641725

一般社団法人 日本インテリアアブリックス協会

理事長 吉川一三

〒105-0013 東京都港区浜松町二一  
F 電話 (03) 34331451  
A X 電話 (03) 34331786

インテリアフロア工業会

理事長 永嶋元博

〒105-0003 東京都港区西新橋三九  
F 電話 (03) 35781126  
A X 電話 (03) 35781250

株式会社 岩崎貞三商店

代表取締役 岩崎信一郎

〒590-0011 大阪府堺市堺区香ヶ丘町四一  
F 電話 (072) 2281711  
A X 電話 (072) 2281711

ウォールボンド工業株式会社

代表取締役 松下真一郎

〒370-0603 群馬県邑楽郡邑楽町中野一三〇  
F 電話 (0276) 881268  
A X 電話 (0276) 881268

株式会社 川島織物セルコン

代表取締役 山口進

〒601-1192 京都府京都市左京区静海市原町  
F 電話 (075) 7411411  
A X 電話 (075) 7411438

株式会社 サンゲツ

代表取締役 安田正介

〒451-8575 愛知県名古屋市中区西区幅下一四一  
F 電話 (052) 5644131  
A X 電話 (052) 5644131

シンコール株式会社 東京本社

代表取締役 池田皖偉

〒158-0093 東京都世田谷区上野毛一七七一  
F 電話 (03) 37051123  
A X 電話 (03) 37051234

シンコールインテリア株式会社

代表取締役 西村陽介

〒106-0031 東京都港区西麻布一四一  
F 電話 (03) 34041818  
A X 電話 (03) 34041358

住江織物株式会社

代表取締役 吉川一三

〒542-8504 大阪府大阪市中央区南船場  
F 電話 (06) 62511120  
A X 電話 (06) 62511787

タキロンマテックス株式会社

代表取締役 谷口充生

〒108-6030 東京都港区港南二一五  
F 電話 (03) 5781181  
A X 電話 (03) 5781181

田島ルーフィング株式会社

代表取締役 田島国雄

〒101-8575 東京都千代田区岩本町三一  
F 電話 (03) 5821111  
A X 電話 (03) 6631045

立川ブラインド工業株式会社

代表取締役 立川光威

〒108-8334 東京都港区三田三一  
F 電話 (03) 5484161  
A X 電話 (03) 5484161

株式会社 龍村美術織物

代表取締役 龍村清

〒604-8101 京都府京都市中京区  
F 電話 (075) 2111530  
A X 電話 (075) 2111530

トソー株式会社

代表取締役 大槻保人

〒104-0033 東京都中央区新川一四一  
F 電話 (03) 35521587  
A X 電話 (03) 35521378

東リ株式会社

代表取締役 永嶋元博

〒664-8610 兵庫県伊丹市東有岡五二  
F 電話 (06) 64921331  
A X 電話 (06) 64921331

トキワ産業株式会社

代表取締役 竹内晴彦

〒140-0002 東京都品川区東品川三一  
F 電話 (03) 34721300  
A X 電話 (03) 34721300

株式会社 ニチベイ

代表取締役 福岡勇之輔

〒103-0027 東京都中央区日本橋三一  
F 電話 (03) 32721514  
A X 電話 (03) 32721514

株式会社 美柳

代表取締役 鍵和田朋幸

〒164-0012 東京都中野区本町二一  
F 電話 (03) 33731731  
A X 電話 (03) 33731731

ヤヨイ化学販売株式会社

代表取締役 二口真

〒174-0042 東京都板橋区東坂下一  
F 電話 (03) 59391841  
A X 電話 (03) 59391841

吉野石膏株式会社

代表取締役 須藤永作

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三一  
F 電話 (03) 32114150  
A X 電話 (03) 32114150

リック株式会社

代表取締役 松本涉

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町  
F 電話 (06) 62451239  
A X 電話 (06) 62451239

リリカラ株式会社

代表取締役 山田俊之

〒160-8315 東京都新宿区西新宿七一  
F 電話 (03) 33661782  
A X 電話 (03) 33661782

ルノン株式会社

代表取締役 種戸一嗣

〒141-0031 東京都品川区西五反田二一  
F 電話 (03) 34921734  
A X 電話 (03) 34921734

ロンシール工業株式会社

代表取締役 大村朗

〒130-0021 東京都墨田区緑四一  
F 電話 (03) 56001189  
A X 電話 (03) 56001189

# 北 北 南

## 日装連単組 レポート

### Dec. 2017

# 12

15日 防災業務講習会 (福島会場) を開催。講師・本田理事長。27名が受講。16日 東北支部支部会兼忘年会を開催。議題・支部新年会について。18日 東北支部青年部忘年会を開催。20日 技能検定委員候補者養成講習会 (仙台会場) に滝田氏、本田氏、落合堂氏が出席。同日 県職業能力開発協会と技能検定「化粧品」実務にむけて協議。本田理事長、川上専務理事が出席。

兼北毛支部長、船津理事、櫻井理事、橋本理事、高橋理事、水澤理事、渡邊理事、倉持理事、都丸理事の計12名が出席。28日 仕事納め。7日 第7回理事会を開催。議案・平成29年度事業計画について。青年部活動報告他。出席者9名、欠席7名。同日 技能検定試験「化粧品」実務にむけて協議。本田理事長、川上専務理事が出席。

築土、通産大臣金賞受賞 (他)。二部・懇親会。12日 正・副理事長会を開催。議題・青年部の今後の活動について。リフォーム事業について。化粧品フィルム (技能検定講習会について)。理事会終了後、事務局を含め忘年会を開催。18日 千葉東法人会第5支部連合主催熊谷俊人千葉市長と懇談会。議題・千葉市中心街の今後の計画について。市役所本庁舎の建て替え計画について。東京五輪・パリンピックを見据えた千葉市の取り組み他。藤間理事長と事務局が出席。26日 I-TS工務忘年会。副理事長、菅沼氏が参加。29日～1月4日 年末年始休暇。

15日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者講習会に長澤理事、矢島理事、田子氏が参加。20日 三役会会議開催。内容・次回理事会上程議題の確認。渡邊理事長他4名が出席。同日 第369回定例会議。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**北海道ブロック**  
7日 日装連化粧品フィルム工事作業説明会に五十嵐理事長が出席。8日 内装士・教育資格委員会に渡邊内装士・教育資格委員長が出席。15日 ホームページ更新No.155。20日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者講習会を3名が受講。28日 仕事納め。

**東北ブロック**  
8日 内装士・教育資格委員会に小林理事長が出席。25日 組合化粧品フィルム工事作業技能検定台数について、細野理事長、徳田副理事長とで討議。20日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に野口理事長、野口副理事長、齋藤理事、後藤幹事の4名が出席。

**茨城**  
15日 日装連化粧品フィルム検定委員会候補者養成講習会。5名が参加。18日 化粧品フィルム工事作業に関する趣旨。茨城県職業能力開発協会に連絡・確認。22日 富山理事長・増淵理事相談役と年末年始行事打ち合わせ。26日 茨城県中小企業団体中央会へ富山理事長と年末年始挨拶。

**神奈川**  
1日 神奈川県団体中央会冬季役員懇話会に渡邊理事長が出席。15日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に長澤理事、矢島理事、田子氏が参加。20日 三役会会議開催。内容・次回理事会上程議題の確認。渡邊理事長他4名が出席。同日 第369回定例会議。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**富山**  
11月29日～12月1日 登録内装士工事基幹技能講習会に樋浦理事長が出席。富山県組合より9名参加。7日 技能検定「化粧品」実務にむけて協議。本田理事長、川上専務理事が出席。同日 富山支部・賛助会との忘年会を開催。23名が参加。12日 基礎級カーテン工事技能検定。3名が受講。検定委員・福崎氏。同日 随時3級カーテン工事技能検定。2名が受講。15日 日装連「化粧品」フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会。川口衛氏、苗加哲弘氏、三澤裕之氏が参加。28日 組合事務所仕事納め。

**石川**  
21日 第45回石川の技能検定委員候補者養成講習会に樋浦理事長が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**青森**  
8日 内装士・教育資格委員会に小林理事長が出席。25日 組合化粧品フィルム工事作業技能検定台数について、細野理事長、徳田副理事長とで討議。20日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に野口理事長、野口副理事長、齋藤理事、後藤幹事の4名が出席。

**山形**  
6日 第180回理事会を開催。野口理事長他6名が出席。議題・事業並びに会計報告。日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員の選任について。住宅リフォーム事業団体登録に向けたリフォーム業者募集・推薦について。東北ブロック会議についての報告他。20日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に野口理事長、野口副理事長、齋藤理事、後藤幹事の4名が出席。

**栃木**  
13日 栃木県中小企業団体中央会特別講習会に上田孝治理事長、坪山明弘・関本順一副理事長が出席。15日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会。講師・渡邊望氏。治田副理事長、高橋理事が参加。20日 日装連より、中央技能検定委員会内装士上げ施工 (カーペット系) 床仕上げ工事作業。青木副理事長が出席。21日 群装協三役会に久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、小林等副理事長が出席。26日 群装協創立45周年記念事業第7回記念事業委員会に久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、小林等副理事長が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**東京**  
5日 流通研究会開催。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**山梨**  
15日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に樋浦理事長が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**岐阜**  
7日 日装連ブロック長会議に中部ブロック長河島理事長が出席。内容・技能検定試験「化粧品」実務にむけて協議。本田理事長、川上専務理事が出席。同日 富山支部・賛助会との忘年会を開催。23名が参加。12日 基礎級カーテン工事技能検定。3名が受講。検定委員・福崎氏。同日 随時3級カーテン工事技能検定。2名が受講。15日 日装連「化粧品」フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会。川口衛氏、苗加哲弘氏、三澤裕之氏が参加。28日 組合事務所仕事納め。

**宮城**  
8日 宮城県職業能力開発協会と打合せ。菊池理事長、佐々木副理事長が出席。20日 化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会。菊池理事長、検定委員候補者3名が出席。

**福島**  
6日 防災業務講習会 (郡山会場) を開催。講師・梅原理事。23名が受講。7日 防災業務講習会 (いわき会場) を開催。講師・飛田理事。15名が受講。8日 防災業務講習会 (会津会場) を開催。講師・角田副理事長。13名が受講。

**群馬**  
3日 一般社団法人日本内装士上技能士会連合会理事会に久保田理事長、青木副理事長が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**千葉**  
1日 組合員、賛助会員親睦会。講話。一部・建築士が考える内装業界と事業活性化。講師・株式会社・スタイル建築研究所代表小島広行氏 (一級建築士) が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**山梨**  
15日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に樋浦理事長が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**静岡**  
18日 30年1月末日の組合事務所移転予定に係るレイアウト及び各種調整、移転に伴う各種届出、関係書類の確認準備作業。12日 ゴルフコンペ開催。組合員・メーカー合わせて14名が参加。

**岩手**  
1日 新年会案内、住宅リフォーム事業者登録についての案内を組合員に送付。20日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に樋浦理事長が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**秋田**  
8日 能力開発協会主催技能伝承意見交換会に森氏、小松氏が出席。15日 三役会議を開催。

**茨城**  
15日 日装連化粧品フィルム検定委員会候補者養成講習会。5名が参加。18日 化粧品フィルム工事作業に関する趣旨。茨城県職業能力開発協会に連絡・確認。22日 富山理事長・増淵理事相談役と年末年始行事打ち合わせ。26日 茨城県中小企業団体中央会へ富山理事長と年末年始挨拶。

**神奈川**  
1日 神奈川県団体中央会冬季役員懇話会に渡邊理事長が出席。15日 日装連化粧品フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会に長澤理事、矢島理事、田子氏が参加。20日 三役会会議開催。内容・次回理事会上程議題の確認。渡邊理事長他4名が出席。同日 第369回定例会議。議題・情報交換及び脱退承認の件。第149回防火防災業務講習会収支報告。第49回ボウリング大会収支報告。各委員会・研究会報告。日装連事務局2名が出席。22日 広報委員会開催。議題・新聞12月号の編集結果報告。新聞1月号新春号の編集方針について。委員4名、事務局2名が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。

**富山**  
11月29日～12月1日 登録内装士工事基幹技能講習会に樋浦理事長が出席。富山県組合より9名参加。7日 技能検定「化粧品」実務にむけて協議。本田理事長、川上専務理事が出席。同日 富山支部・賛助会との忘年会を開催。23名が参加。12日 基礎級カーテン工事技能検定。3名が受講。検定委員・福崎氏。同日 随時3級カーテン工事技能検定。2名が受講。15日 日装連「化粧品」フィルム工事作業技能検定委員候補者養成講習会。川口衛氏、苗加哲弘氏、三澤裕之氏が参加。28日 組合事務所仕事納め。

**石川**  
21日 第45回石川の技能検定委員候補者養成講習会に樋浦理事長が出席。同日 環境研究会開催。議題・次年度事業計画。委員4名、事務局2名が出席。28日 仕事納め。





### 北海道組合

平成30年の最初に登場したたのは、北海道という全国一のエリアをカバーする北海道インテリア事業協同組合だ。今回の取材に合わせ

五十嵐幸雄理事長(株)アイビーエス、大縄雅義副理事長(株)三雅商会、石川泰博副理事長(株)石川芳一商店、渡邊勲専務理事(渡辺装飾)

### 建設・内装市場は活況だが 人手不足、施工単価アップで収益圧迫

まずは北海道の建設・内装市場の動向であるが、当然ながらあれだけの広大なエリアのため地域ごとに違いはあるものの、経済の中心である札幌をはじめ、北海道新幹線の開通で盛り上がった函館、さらには帯広、旭川、北見も含めて全般的に市況は良いという。

長期的に不況が続いていた北海道の建設市場が好況に転じた契機になったのが東日本大震災だった。それ以降、学校や福祉医療施設など公共施設の耐震工事に復興予算が付きリニューアル工事が増加した。それをきっかけに民間工事も活発化、大型物件が続きと建設され



写真上が北海道組合の三役の皆さん。前列中央が五十嵐理事長。写真右は取材日に合わせて行われた三役会の様子

(株)の三役に札幌市内のホテルにお集まりいただいた。

ご承知の通り、北海道は広大で、例えば函館市に拠点を構える五十嵐理事長には、この日のために4時間以上かけて来ていただいた。こうした距離感が、他県とは異なる組合運営の難しさ、あるいは情報入手、情報共有の困難を生じさせている。そうした環境下で活動している北海道組合の現状を語っていただいた。

### 組合の存在感を高めるため ラベル運用の改革実施

こうした現状を打開するためには、組合の認知度と存在感を高めていくことが不可欠だと語る五十嵐理事長。その一環として昨年より取り組んでいるのが防災・防火壁装ラベルの運用改革だ。

現在、組合員を対象に、ラベルの意義や運用方法などを、講習会等を通じて改めて教育しているほか、これまで問屋も組合員としてラベルを発行してきたが、不正流用の可能性があることから問屋への発行を停止した。また運用を厳格化した一方、昨年より新たにラベル会員制度を発足した。

「例えば年に1回だけラベルが必要という事業者もいると思いますが、そのために組合員になるというのではハードルが高すぎます。そういう事業者のためにラベル会員制度を発足しました。ニーズは高かったようで、初年度で50社を超える入会がありました」

今後は、さらにラベル会員の増強を図るとも

金額が上昇したとしても、それを吸収できない現場も増えています。仕事を減らしてやるざるを得ない状況ですね」と五十嵐理事長は語る。

かつての北海道の内装市場は、プロカーの手法が横行していたそうだが、現在はそれに代わ

って建材会社がトータルで受注し、それを問屋やメーカーが支援するケースが多くなっている。その場合、特に大型物件の多い札幌市内は顕著だそうだが、工程管理がうまくいかず、最後の最後に職人を総動員して納めることになる。そうなれば

「北海道的には、一組合であることも一プロックでもありますが、一組合として活動しつつ、ブロックとしても事業を行うには負担が大きく、

### 課題は情報収集と情報共有 日装連には素早い情報提供を期待

さて、これら組合活動を積極的に進めるには、何と云っても情報が必要だが、現実には北海道にはなかなかタイムリーに情報が入ってこないという。

「北海道組合は、一組合であることも一プロックでもありますが、一組合として活動しつつ、ブロックとしても事業を行うには負担が大きく、

日装連との情報共有がうまくできていません。昨年の足場組立特別講習のような重要な情報でも入ってくるのが遅れがちで、今回の化粧フィルムも同じような状況に陥っています。この点を何とか改善していただきたい」と、日装連にはお願しいたいと思っています。

こうした状態は北海道組合内部でも同様だ。北

「今のような状態では、職人の育成はできません。メーカーも問屋も現状を認識していただき、販売先をしっかりと選別するなど市場構造を改革させ、三者が一緒になって職人を育成できる環境をつくっていくことが必要だと思っています」

全体となると、どうしてもうまくいきません。それを改善するためには、まずは北海道の中心地であり、中央ともアクセスも良い札幌支部から理事長を輩出する必要があります。この10年間、札幌支部から理事長が出ていません。次の改選時にはそのようにしたいと考えています」

「とにかく、このような特殊な地域性を理解いただき、少しでも早く情報をいただけるようお願いいたします」と日装連に強く要望する五十嵐理事長。特殊な環境の中で、組合運営、および北海道の内装市場の改善に奮闘する北海道組合であった。



講習会の様子



技能検定トライアル風景

創造力をかき立てる全403点

2017-2019 FLOOR TILE

NEW RELEASE

同時発売

腐敗き等腐防止ビニル床タイル OT vol.7

かんたんリフォームタイル リフォルタ vol.2

sangetsu 株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

Joy of Design

TOLI

GA-100はおかげさまで 35周年 累計販売1.7億㎡

LONG LIFE DESIGN

THE NEW GA-100

タイルカーペット新時代、はじまる。

安心 公共建築工事標準仕様書の第一種規格目付水準をクリアした安心品質。

多彩 計135アイテム(編組タイプ、織付タイプを含む)

清潔 1982年発売以来の、汚れに対するフッ素系樹脂による防汚加工を継続。

東リ株式会社 http://www.toli.co.jp

35年の節目を迎えたタイルカーペットGA-100が、新柄・新色52アイテムを加え、さらに充実したラインアップに!